

スター混声合唱団について

タレント 山田 邦子

和田啓子、藤越境太郎（全日本合唱連盟）様より！

スター混声合唱団

「自分たちの活動が社会に、そして、その家族や関係者にも響きわたる！」

「自分の早期発見診断の大切さを伝えたい。」

「設備費、マネージメント費などすべておなじみの商材が揃って上がる必要はない。」

「販売先が全国を自由に、法人向けとする関係構築が容易な取組の自由が担保です（開業）

「現在日本全国に店舗を有する低価格付帯の通信販売部が二人を中心として

「ネット、文庫、紙書、音声CD、DVD、CD-ROM、CD-ROM」

「販売先は全国に広がるので、初期投資が少なくて済みます」

「成功する確率とリスクを比較検討すれば、この分野の事業を加盟団体に交付する意志

「持ったままのリスクを軽減して、成功まで見届ける」



お問い合わせ

スター混声合唱団に関するお問い合わせはこちらまでお願いいたします。

■ スター混声合唱団事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂2-10-14 ミカワヤビル4F ゴッズ内

Tel. 03-5545-6781 Fax 03-5545-6782

メールアドレス：

office@sutakon.jp

メンバー

団 長：山田邦子（タレント）
副団長：鳥越俊太郎（ジャーナリスト）

石原裕子（ファッション・ジャーナリスト）	瀬川瑛子（歌手）
今泉清保（フリーアナウンサー）	高嶋政伸（俳優）
岩崎良美（歌手）	つるの剛士（タレント）
梅田陽子（フリーアナウンサー）	鳥越さやか（シャンソン歌手）
梅宮辰夫（俳優）	中嶋美年子（フリーアナウンサー）
大江千里（歌手）	錦織 健（声楽家）
大下容子（テレビ朝日アナウンサー）	西田ひかる（タレント）
大桃美代子（タレント）	倍賞千恵子（女優）
音無美紀子（女優）	橋本志穂（タレント）
柏原芳恵（歌手）	林家たい平（落語家）
片岡鶴太郎（俳優、画家）	原田大二郎（俳優）
川原みなみ（タレント）	原元美紀（フリーアナウンサー）
神田きらり（講師）	日野原重明（聖路加国際病院理事長）
久能 靖（皇室ジャーナリスト）	町 亞聖（日本テレビキャスター、厚生労働省担当）
黒柳徹子 ☆9/23参加決定！	美元（モデル）
コシノジュンコ（ファッションデザイナー）	村井麻友美（女優）
後藤史郎（メディア・プロデューサー）	米良美一（カウンターテナー）
小林昭子（タレント）	柳原可奈子（タレント）
小林すすむ（俳優）	柳家ほたる（落語家）
小六禮次郎（作曲家）	山田貴敏（漫画家、『Dr.コトー診療所』）
島倉千代子（歌手）	渡辺 徹（俳優）
春風亭朝也（落語家）	渡辺宜嗣（テレビ朝日アナウンサー）
笑福亭笑瓶（タレント）	
角 盈男（野球解説者・タレント）	

音楽スタッフ

指揮：奥村伸樹（指揮者）
ピアノ：赤星裕子（ピアニスト）／ 榮 萌果（ピアニスト）

音楽協力：株式会社オーケストラプレゼンター
オフィシャルカメラ / Webブログ制作・Webアドバイザー：若狭靖弘（DADA Inc.）

公式サイト制作：株式会社オーケストラプレゼンター

山田邦子×鳥越俊太郎 がん撲滅を目指して歌う！

～チャリティ・ウーマンとベスト・サムライ～

『スター混声合唱団』 誕生！

「がんに立ち向かう人たち、そして、その家族の皆さんを勇気づけたい」、「がんの早期発見治療の大切さを伝えたい」と芸能界、マスコミ界からメディアでおなじみの面々が立ち上がった。

昨年乳がんを告白し、がんに対する啓蒙活動に熱心に取り組む山田邦子（団長）、がんに立ち向かう姿を自ら伝え続ける鳥越俊太郎の二人を中心に、倍賞千恵子など、がんを経験した者。

そして、その呼びかけに賛同した、タレント、女優、歌手、デザイナー、アナウンサーなど、熱い思いを抱いた仲間達が集まり、チャリティ合唱団を結成した。

がんに対する知識と理解を広く呼びかけ、コンサートの収益を関連団体に寄付するなど、メンバーは全員ノーギャラ、ボランティアで、今後さまざまなチャリティ活動を行う。

日ごろメディアでは元気に華やかに振舞って見える面々だが、どうやって病気に立ち向かってきたのか。普段の活動では見られない真摯な姿を伝えることで、「命を輝かせるということ」、「手に入れた生きる喜び」、「病と向き合うということ」を考えたい。

「チャリティ合唱団結成」

音頭を取るのはタレントの山田邦子。昨年乳がんの摘出手術を受けた。以来、その経験を生かしテレビ・ラジオ・新聞・雑誌、そして全国に出向き、乳がんの早期発見と治療の啓蒙活動に熱心に取り組んでいる。

そんな彼女の呼びかけに賛同したのは、ジャーナリストの鳥越俊太郎。2005年に直腸がんであることを告白し、闘病宣言。その後2007年にもがんが肺に転移、手術したことを明かすなど、「がんと向き合う」辛さ、苦しさ、再び手に入れた生きる喜びなど、あますところなく自ら伝えることで多くの人たちを勇気づけている。

また、日本映画に欠かせない庶民派女優「下町の太陽」と呼ばれる倍賞千恵子は5年前の自身の早期乳がんの経験から、今回の山田邦子の闘病を支えてきた。

1993年に初期の乳がんを手術し、まさに「人生いろいろ」苦難の多い経験をしながら、ライブハウスなど演歌歌手の枠を越えて精力的に活動する歌手の島倉千代子。

フリーアナウンサーの原元美紀は、出演する番組の取材で受けた検診で、偶然、大腸がんを早期発見。摘出手術を受け現在は元気に全国を取材で飛び回っている。

みな、自分たちが「どうやって病気と向き合った」のか、語り歌うことで何かを伝えられるのならという思いを胸に集まった。

「広がる輪」

山田邦子の呼びかけに、病気に苦しむ人たちや家族の方たちを応援したいという輪が広がった。

テレビ、舞台、全国でのコンサートと忙しいスケジュールの中、ボランティアやチャリティ活動を積極的に行っている歌手の小林幸子は二つ返事でこの会に参加が決まった。

「もののけ姫」で一斉を風靡し、世界的に活躍するカウンターテナーであり、病や苦難との格闘の末に「生きる力」を開花した米良美一。突然の脳梗塞で倒れ、アナウンサーでありながら声を失い、その後苦しいリハビリを乗り越えてキャスターに復帰した皇室ジャーナリストの久能靖など、闘病経験を持つ者たちもすぐに賛同した。

合唱団を指揮するのは、紅白歌合戦などテレビ出演をしながら90名のトランペット・ファンファーレ隊、オーケストラのプロデュースも手がける指揮者の奥村伸樹。メンバーの個性豊かなメロディーをそのままに、ひとつの音楽へとまとめていく。

なお、鳥越俊太郎は実娘でシャンソン歌手の鳥越さやかと親子共演。

倍賞千恵子は夫で作曲家の小六禮次郎との夫婦共演。

この合唱団ならではの珍しい組み合わせが注目される。

こうして、山田邦子の呼びかけに賛同した仲間たちがあつという間に集まった。

「2008年春始動！」

2008年4月1日、はじめての顔合わせとリハーサル、そして初披露。

メンバーは芸能界、マスコミ界からおおよそ30名。タレント、女優、歌手、音楽家、ジャーナリスト、アナウンサーなど日ごろメディアに登場する者たちだが、お互い初対面の者も多く、実は本人たちもドキドキする瞬間だ。それぞれの熱い思いを乗せた歌声とともに新たな合唱団が始まる。

私たちがこれからがんばっていく様子、変化していく姿を見てもらいたいと、あえて誕生の瞬間を披露する。

スター混声合唱団 とは 【要旨】

■名 称： スター混声合唱団 ～チャリティ・ウーマンとベスト・サムライ～

■活動目的：

日本人にとって「最大の国民病」とされるがん。生活習慣の改善や早期発見が予防に繋がると言われながらも、昭和56年以来依然死亡原因のワースト1位とされている。そこで、芸能界やマスコミなど、メディアに登場する面々が自らの「がん体験」を語ってがんと向き合うこと

を呼びかけたり、歌って励ましたりするチャリティ・コンサートを開催するなど、多くの人たちに正しい知識と理解を呼びかけていく。また収益を関連団体に寄付する。

■活動内容：

- 1 チャリティ・コンサートの開催
- 2 イベントへの参加
- 3 収益の寄付

■寄付先（案）：

- * がんの早期発見・予防に関する団体
- * がん患者に対する直接支援
- * 医師・医療従事者養成のための機関 など

※今後、医療関係者、医療機関をはじめ、さまざまな分野の有識者の意見を聞きながら検討していく予定

■演 目：

合唱...「手のひらを太陽に」、「翼をください」など

トーク...闘病経験など、自分達が病とどう向き合ってきたのかをテーマに語る

*その他、多数の芸能人が所属する合唱団ならではの、笑って元気になってもらおうという様々な楽しい企画を予定

スター混声合唱団 イン 府中

日時：2008年12月22日（月）午後6時開演

場所：府中の森芸術劇場どりーむホール（定員2000名）

入場料/全席指定：2,000円 全額、がん撲滅のために寄贈されます！

主催：（社）武蔵府中法人会

後援：府中市・調布市・狛江市

協賛：アフラック

武蔵府中法人会ホームページ

<http://www.musashi-fuchu.or.jp/>

■ 2008年12月23日（火）はまぎんホール ヴィアマーレ（横浜・桜木町）

中外製薬Presents がん撲滅チャリティ

スター混声合唱団 クリスマスコンサートin横浜

日時：2008年12月23日(火) 午後3時開演

場所：はまぎんホール ヴィアマーレ（横浜・桜木町）

入場料/1,000円（当日午前11時より座席指定券に引き換え）

※チケット代および協賛金の一部は、がん医療の向上を目指す活動資金として、実行委員会に参加している各団体へ寄付されます。

主催：ニッポン放送/2008横浜がんチャリティ実行委員会

後援：日本対がん協会

特別協賛：中外製薬株式会社

お問い合わせ先：ちけっとぽーと 03-5403-3330

ニッポン放送イベントホームページ

<http://event.1242.com/>

中外製薬Presents

がん撲滅チャリティ スター混声合唱団 クリスマスコンサートin横浜

<http://event.1242.com/info/?ei=3016>

現在までの活動

■ 2008年11月5日（水）

シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル（千葉・舞浜）

第49回日本母性衛生学会総会・学術集会

日本母性衛生学会ホームページ

<http://www.bosei-eisei.org/>

■ 2008年10月4日（土） 東京ミッドタウン（東京・六本木）

ピンクリボン スマイルウォーク 東京大会

10月4日(土)に東京で、10月19日(日)に神戸で、10月25日(土)に仙台で「スマイルウォーク」が開催されます。あなたの一歩がピンクリボンを広げます。

大切な命を守るために、このイベントを通じて、乳がんへの知識を深め、自分自身の問題として意識し、検診への一歩を踏み出すきっかけにしてください。

ゲスト：山田邦子さん、荻原次晴さん、小谷実可子さん、大野靖之さん

サブイベント：13:15～16:00予定 ゲストと専門医によるトークショーほか。

13:45から豪華なサプライズ企画も！

（ピンクリボンフェスティバルHPより）

■主催：朝日新聞社、テレビ朝日

■後援：厚生労働省、（財）日本対がん協会「乳がんをなくす ほほえみ基金」、
（社）日本医師会、（社）日本看護協会、（社）日本ウオーキング協会／東京都

スター混声合唱団は10月4日（土）東京大会に、13：15からのイベントに出演しました。

公式サイト

ピンクリボンフェスティバル2008 スマイルウォーク

<http://www.asahi.com/pinkribbon2008/smilewalk/>

■ 2008年9月29日（月） 聖路加国際病院（東京・築地）

聖路加国際病院 チャペルコンサートにて

患者さんたちに向けたミニコンサート。

寄付金を贈呈いたしました。

14：00～15：00

■ 2008年9月28日（日） NHKスタジオパーク（東京・渋谷）

NHKラジオ第一「日曜バラエティー」公開生出演

山田邦子団長の番組に小林幸子さんと一緒にゲスト出演。

1～2曲歌い、合唱団の活動をPR。13：00～16：00 の間の6～7分間。

NHKオンライン 日曜バラエティー番組ホームページ

<http://www.nhk.or.jp/radiodir/shou/nichibara/>

■ 2008年7月13日（日） 東京プリンスホテル（東京・芝公園）

「あなたが大切です！思いあうフォーラム2008」

がん患者さんの「治療と生活」をつなぐキャンサーリボンズが発足します。

その第一歩として、外科医、腫瘍内科医、患者さんなどが語り合うパネルディスカッションなど、よりよい治療、痛みを中心とした症状改善、少しでも心地よい生活を目指したフォーラムを実施します。

そこに、スター混声合唱団が特別出演いたしました。

日時：2008年7月13日（日）14時15分～

※スター混声合唱団の登場は、16時05分～

スター混声合唱団 特別出演・贈呈式

キャンサーリボンズ(NPO法人設立認証申請中)に2008年5月1日のチャリティ公演の収益より20万円寄付いたしました。

出演者：

山田邦子 サプライズゲスト 片岡鶴太郎

今泉清保、石原裕子、梅田陽子、大下容子、川原みなみ、久能 靖

コシノジュンコ、小林昭子、小林すすむ、高嶋政伸、中嶋美年子

橋本志穂、原田大二郎、原元美紀、町 亞聖、山田貴敏

指揮：奥村伸樹 ピアノ：榮 萌果

■ 2008年6月12日（木）丸ビル マルキューブ（東京・丸の内）

前立腺がんの「早期発見・適切治療」推進
「ブルークローバー・キャンペーン2008」
街頭キャンペーン

ゲスト 鳥越俊太郎・さやか親子の応援参加

日時：2008年6月12日（木）18時～入場無料
場所：丸ビル1階「マルキューブ」（東京・丸の内）丸ビル公式サイト
出演者：山田邦子、鳥越俊太郎 石原裕子、岩崎良美、梅田陽子、
大下容子、川原みなみ、久能 靖、コシノジュンコ、小六禮次郎、角 盈男、
高嶋政伸、中嶋美年子、倍賞千恵子、橋本志穂、林家たい平、原元美紀、米良美
一、山田貴敏
指揮：奥村伸樹 ピアノ：赤星裕子

ブルークローバー・キャンペーン2008

■ 2008年5月1日（木）フォーシーズンズホテル椿山荘 東京

スター混声合唱団 チャリティ公演
「スター混声合唱団」誕生！

たくさんのご来場本当にありがとうございました。



51

日時：2008年5月1日（木）12時～
場所：フォーシーズンズホテル椿山荘 東京（東京・目白）
料金：お一人様15,000円（お料理、お飲み物、税金・サービス料込）
※収益の一部は関連団体へ寄付
主催：スター混声合唱団

スター混声合唱団誕生！

2008.04.01



『産声』

がん撲滅を合言葉に結成された合唱団。

そのメンバーの初顔合わせ、初リハーサルは、
4月1日、六本木ヒルズの一角にあるイベントスペース「umu」にて
多くの報道陣の前で行われました。

そこには、誕生する瞬間を公開して、
これから病気や困難にも負けずに頑張って活動していく私たちの姿を
ありのまま見ていただくという私たちの想いがありました。



この日を一番心待ちにしていたのは、団長の山田邦子。

昨年乳がんを公表し、がんに関する啓蒙活動に取り組んできました。

「自分の病気をきっかけにチャリティ活動に目覚めまして、

最近は『チャリティ・ウーマン』なんて呼ばれてるんです（笑）」

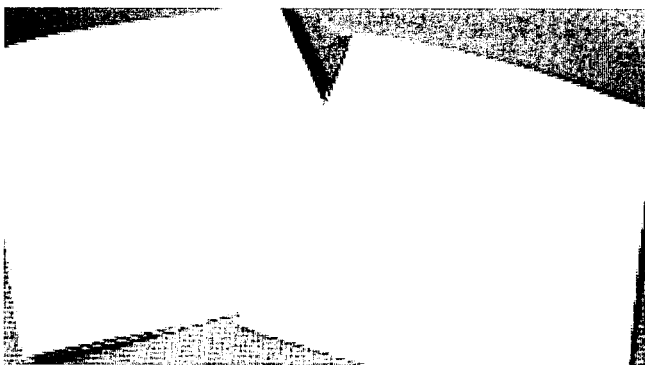


副団長は鳥越俊太郎。

直腸がんを告白、闘病宣言するも、肺に転移。しかし、がんに屈することなく数度の手術から生還。

がんと向き合い、がんと闘う自分の姿を、時に熱く時に静かに語り伝え続けるその姿はまさにサムライ。

この二人が、スター混声合唱団のサブネーミング『チャリティウーマンとベストサムライ』の由来です。



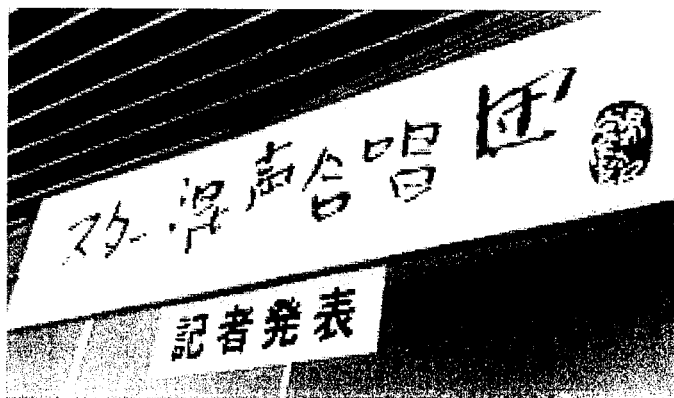
楽譜フォルダーは邦子団長の手作りです。

よく見ると、☆の形がが一つ一つ違います。

ノーギャラ、ボランティアで集まったメンバーたちに、団長からせめてもの感謝の気持ちを込めて・・・とのことだそうです。

これにはメンバー全員感激でした。

そして、看板はメンバーの片岡鶴太郎さんが書いてくださいました。

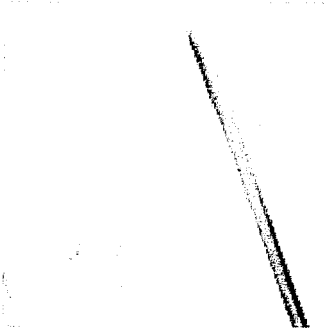


実物は短冊に書いていただいたのですが、
それを超拡大コピーをして引き伸ばしました。

今後は月に1回のペースで、コンサート活動など行う予定です。
生まれたてのこのスター混声合唱団を応援してください。
そして、一緒に歌って笑って元気になりましょう！

フォーシーズンズホテル椿山荘 東京
2008.5.1

一体どんなステージになることや期待と緊張が高まる21人のメンバー。
その進行台本は全て邦子団長が考えます。手書きです！



団長がメンバーや弦楽オーケストラ、照明さんや音声さんにまで次々と指示を出し、あっという間にステージが構成されていきます。
そして、控え室に戻ってもギリギリまで練習が続きます。



会場は続々といらしてくださるお客さまでいっぱい。

GWの真っ最中というのに、200名ものお客さまにご来場いただき、メンバー一同感激です。

